

3 福祉サービス利用支援部門

(1) 障害者相談支援センターるーぷるの運営(直方市・宮若市・鞍手町・小竹町2市2町受託事業)

事業名	実施日	人数等	内容
相談(面接・電話・訪問・メール)	通年	165名 (実人数)	不安の解消・情緒安定に関する支援 955件 健康・医療に関する支援 850件 福祉サービスの利用等に関する支援 781件 家族関係・人間関係に関する支援 747件 障害や症状の理解に関する支援 683件 就労に関する支援 322件 生活技術に関する支援 260件 社会参加・余暇活動に関する支援 255件
事業名	実施日	人数等	内容
前頁からの続き			家計・経済に関する支援 230件 権利擁護に関する支援 28件 保育・教育に関する支援 25件 その他 782件 合計 5,918件
個別支援会議	随時	5回	利用者ごとに家族や支援者と今後の支援について話し合いを行った。
当事者相談	通年	延べ 16名	肢体(車いす) 内部疾患、精神、知的の4分野で当事者の協力を得て実施した。
当事者相談員報告会	7月8日(木)	3名	相談事例の報告及び相談支援の方法について
	12月11日(土)	3名	
	3月24日(木)	3名	
交流広場「7番地」	通年	延べ 1,094名	身体:延べ 88名 精神:延べ 879名 知的:延べ 127名
広報誌「るーぷる」	8、11、2月	3回	第15号～17号を発行し、直轄2市2町の公的施設や関係団体等に配布した。
移動るーぷる	4月24日(土) 5月22日(土) 7月24日(土) 8月28日(土) 9月25日(土) 11月27日(土) 12月18日(土) 1月22日(土) 3月26日(土)		るーぷる開館日のうち、月1回程度宮若市、鞍手町、小竹町に出向いて開館した。 4月(鞍手町くらの郷):相談5件、7番地利用7名 5月(小竹町福祉センター):相談7件、7番地利用1名 7月(宮若市中央公民館):相談4件、7番地利用1名 8月(鞍手町くらの郷):相談5件、7番地利用3名 9月(小竹町福祉センター):相談1件、7番地利用1名 11月(宮若市社会福祉センター):相談5件、7番地利用2名 12月(鞍手町くらの郷):相談6件、7番地利用1名 1月(小竹町福祉センター):相談0件、7番地利用0名 3月(宮若市中央公民館):相談4件、7番地利用5名
運営協議会	12月16日(木)	8名	1 るーぷるの現状と課題(平成22年度事業の中間報告を中心に) 2 相談支援事業を取り巻く情勢(報告)

直鞍地区障害者等 地域自立支援 協議会の運営	6月24日(木)	12名	1 新任委員紹介 2 平成21年度の相談支援について 3 重度心身障害児の生活支援課題について 4 自立支援協議会の課題について
	8月9日(月)	2名	県主催事務局担当者会議への参加
	9月13日(月)	11名	正副会長会議(事務局9名)
	12月16日(木)	22名	障害福祉サービスの現状についての聞き取り調査
	3月9日(水)	16名	専門部会
	月1回		事務局会議
その他	10月24日(日)		直方市の福祉まつりで、るーぷるの紹介等を行った。

(2) 日常生活自立支援事業の生活支援員業務(旧地域福祉権利擁護事業、県社協事業の一部受託)

業務名	実施日	人数等	内容
金銭管理サービス	通年	6名	事業者である福岡県社会福祉協議会との契約により、本会職員1名が生活支援員として金銭管理サービスを実施した。 延べ利用件数：37件

(3) 認知症相談の実施

事業名	実施日	人数等	内容
認知症相談	第4水曜日	39名	来所：17名、電話：22名 協力：認知症の人と家族の会直方 市報のおがた(15日号)の裏面「直方まちのカレンダー」での案内も行った。

(4) 直方市障害者在宅福祉サービス状況調査業務(直方市からの一部受託)

事業名	実施日	人数等	内容
住みよか事業	通年	0名	直方市から調査依頼がなかった。
日常生活用具等給付事業	通年	0名	直方市から調査依頼がなかった。